

11/10・11 今年も大盛況！ 思いやりそお市民祭が開催



11月10日から11日に末吉栄楽公園グラウンドで、思いやりそお市民祭が開催されました。

10日は風船のジローちゃんショー、11日は演歌歌手の神野美伽さんのステージがありました。神野さんの力強い歌声に来場者は聴き入っていました。

また、市政振興に貢献された方や模範となった方、大臣表彰をされた方に対して表彰授与式が行われました。表彰者19名には表彰状と記念品が贈られました。

【功労表彰者】 ※敬称略

・西川 熊則・伊地知 厚仁
・八木 秋博・土屋 健一
・吉村 幸治・山田 義盛
・大川内 富男・大川原 主税

【善行表彰者】 ※敬称略

・渡辺 利治・海野 隆平
・久長 登良男・馬場 雅子
・森岡 俊弘・吉満 忠吉
・堀留 美津子

【活躍表彰者】 ※敬称略

・西段 隆美・渡辺 紘起
・西国原 正治
・大窪 森雄

10/30 そお学校 張り子部 始動！



10月30日、地域おこし協力隊が主催の「そお学校張り子部」が、たからべ森の学校で行われました。

当日は定員を超える13名が鹿児島市や鹿屋市からも参加。各々が田の神さあの張り子に色をつつけ「自分だけの田之神さあ」をつくりました。講師は都城を拠点に張り子の創作をしているmiyukyoのお2人です。

参加者は「楽しくて時間があっという間だった。また次回もすぐ開催できたら」と話しました。

10/30 親子で楽しく運動会！



10月31日、そお生きいき健康センターで子育て支援センター主催のミニミニ運動会が開催されました。

今回で12回目となるこの運動会は、乳幼児を持つ子育て中の方を対象に毎年行われています。当日は30組を超える親子が参加。玉入れ競争では子どもたちが必死になりながら、カラフルなボールを箱に入れ、競い合っていました。参加した親子の多くが「来年も参加したいです」と話していました。

11/11 市民祭会場で選挙啓発活動



11月11日、市民祭会場で「曾於市明るい選挙推進協議会」の皆さんが啓発活動を行いました。同協議会の委員は18名。有権者が進んで投票に参加し、選挙が公明で適正に行われるように啓発などの活動をしています。会場では、選挙を身近に感じてもらうと来場者一人ひとりに啓発物品を配布。明るい選挙の推進と投票への参加を呼びかけました。

平成31年は県議会議員や参議院議員で選挙が行われる予定です。18歳以上の方は大切な一票を無駄にせず投票へ行きましょう。

11/9 芙蓉部隊戦没者追悼式が挙行



11月9日、大隅町八合原にある芙蓉之塔で戦没者追悼式が行われました。太平洋戦争末期の昭和20年のころ、岩川海軍航空基地から夜間奇襲を専門にする海軍芙蓉部隊が出撃した場所です。当時の大隅町民は、敵機の空襲に脅かされながらも、隊員たちを温かく慰問していました。隊員と住民の間には固い絆が生まれ、昭和53年11月に「芙蓉之塔」が建立されています。

式には、美濃部正少佐のご息女姉妹も出席。世界の平和を祈りながら献花をしていました。

11/16 鹿児島弁を楽しく学習



11月16日、光神小学校で「鹿児島弁劇団べぶんこ会」が鹿児島弁講座を行いました。べぶんこ会は、福祉施設や小学校で寸劇などを披露し、鹿児島弁の継承活動を長年続けています。

当日は、体の部位や絵に描いてある動作を鹿児島弁で答えるクイズや鹿児島弁で語る浦島太郎の紙芝居の読み聞かせなどがありました。同小2年の地主園彩斗さんは「鹿児島弁は西郷どんを見て知ってはいたが使ったことはなかった。家や学校で使っていくみたいです」と話しました。

11/13 西段さんが米ともち米を寄付



11月13日、大隅町岩川出身の西段隆美さん（福岡県宗像市）が「困っている人に配ってほしい」と曾於市産あきほなみ15トと鹿児島県産（曾於市含む）のもち米10トを寄付されました。

西段さんの名代として来られた津田陽一さんは「西段先生の想いを込めて生活困窮者などに配布してほしい」と話しました。今回で3年目となるお米の寄付に対して八木副市長は「責任を担って配布します」とお礼を述べました。2月にも米15トともち米5トが寄付される予定です。

11/29 大学進学者へ祝金を贈呈



11月29日、末吉総合センターで曾於高等学校生徒大学等進学祝金贈呈式が行われました。

これは、国公立大学進学者や成績優秀な私立大学等進学者に30万円、平均水準以上の成績を有する進学者には5万円が送られるものです。

今回の対象者は26人。代表して中吉蓮太朗さんの母、中吉良子さんが祝金の目録を受け取りました。曾於高校の海江田校長は「いずれは曾於市に帰ってきて、地元で活躍することを期待しています」と話しました。

11/25 民族芸能祭りが開催



11月25日、末吉総合センターで曾於市民族芸能祭りが開催され、市内外の7団体が踊りや太鼓の演奏を披露しました。

憶幼児学園児と卒園児が出演した『中園べぶ踊り』を見た来場者は「とても上手だった。子どもたちの方言に笑いが止まりませんでした」と話しました。

【出演団体】
ゴッタン倶楽部、中谷奴踊り保存会、野町そぼ切り踊り保存会、憶幼児学園、末吉鬼神太鼓、郷土民踊研究会さわやか会（霧島市）、相撲甚句踊り保存会（都城市）

12/4 岩南小児童が模擬裁判を体験



12月4日、大隅簡易裁判所で職場体験が行われ、岩南小学校の5・6年生が模擬裁判などを体験しました。

裁判官への質問や裁判所の仕事内容の説明を受けた後、童話「3匹のこぶた」をモチーフにした模擬裁判が行われました。

児童たちは裁判官、検察官、弁護人になりきって裁判を進めていき、全員での評議（話し合い）では様々な意見が交わされました。法服（裁判官の服）を着ての写真撮影も行われ、思い出に残る一日となりました。

11/30 地域の課題とこれからを議論

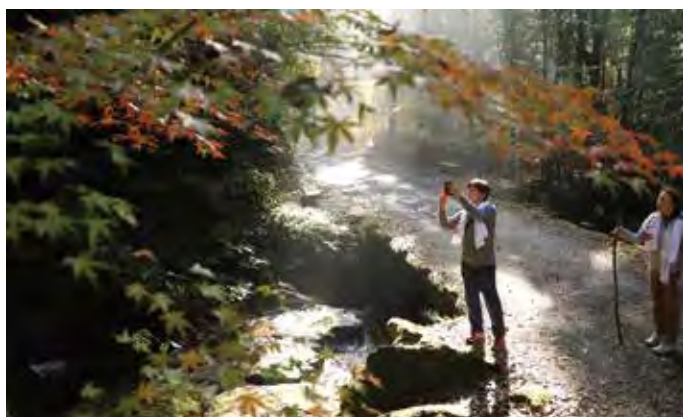


11月30日、末吉総合センターで「校区・地区公民館の今後を考える会」が開催されました。

参加したのは、校区・地区公民館長や地域づくり団体の皆さん。鹿児島大学の久保田治助准教授の講演会や将来を考えるワークショップなどが行われました。

事例発表では、地域おこし協力隊の三浦さんと平澤津さん、おろんの会の伊勢さん、そおムーブメントの久永さんがそれぞれの活動を発表しました。参加者は、地域の課題とこれからについて活発な意見交換をしていました。

11/18 大自然を満喫！ 悠久の森ウォーキング大会が開催



11月18日、大川原峽キャンプ場から悠久の森にかけて悠久の森ウォーキング大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、市内外から約900名が参加。赤や黄色に色づいた紅葉が参加者を出迎えていました。

コース上には、コーヒーマーの販売コーナーやお茶の振る舞いなどがあり、参加者は紅葉を愛でながら疲れた体を癒していました。

都城市からの参加者は「こんなきれいな場所があるなんて羨ましい。夏の新緑も最高なのでまた遊びにきます」と話しました。

11/23 五穀豊穡と豊年満作を願って流鏑馬が奉納



11月23日、末吉の住吉神社で豊祭が行われ、流鏑馬が奉納されました。

流鏑馬は、今年の五穀豊穡と来年の豊年満作を願って行われる伝統行事です。昭和56年には県の無形民俗文化財に指定されています。

今年の射手は、杉本蓮太さんと河野歩夢さん。勢いよく走る馬上から、威勢のいい掛け声と共に次々と的が射抜かれました。射抜かれた的から紙吹雪が散るたびに、訪れた観衆から歓声や拍手が沸き起こっていました。